

輸出事業計画

※申請者名：愛媛県海外販路開拓企業連携体

品目：菓子、農産加工品、水産加工品、調味料等

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・ 愛媛県海外販路開拓企業連携体は、食品の海外販路に取り組む愛媛県内の事業者13社によって設立。
- ・ これまで、米国カリフォルニア州等での「愛媛フェア」に参加し、現地での販促を通じて、現地と強固な関係を構築。
- ・ そのほか、個社単位で海外での展示会やフェア、国内商談会、輸出を対象とする国内展示会に参加して輸出拡大に取り組んでいたが、コロナウィルスの影響で2020年、2021年は十分な活動ができていない。

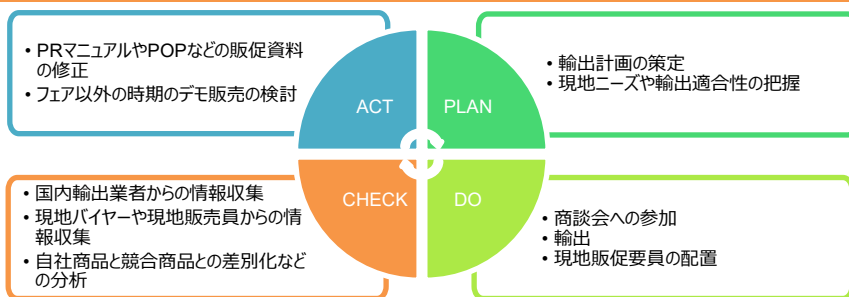
【課題】

- ・ 加盟企業の商品が現地スーパーで定番となる活動が十分にできていない。
- ・ 現状の商流だけでは、現地の他スーパーでの定番商品として採用が難しい。

2. 輸出事業計画の取組内容

- 下記フェアにおいて、会期中の店頭で現地販促要員を配置して、会期中の売上の最大化とリピートオーダーの獲得を目指す。
 - ・ 米国東海岸4州の「愛媛フェア」
 - ・ 米国カリフォルニア州「四国フェア」及びハワイ州の「愛媛・四国フェア」
 - ・ 米国カリフォルニア州の「愛媛フェア」
- フェア終了後の活動
 - ・ 輸出商社や現地の輸入商社内での商品の位置づけを高めるため、国内輸出業者を通して情報収集を行うと共に、状況に応じて現地バイヤーとのリモート商談を実施。
 - ・ 定番商品としての採用率を高めるため、現地の反応から自社商品と競合商品との差別化などの分析を行い、その結果をPRマニュアルやPOPなどの販促資料、リモート商談に反映させる。
 - ・ 固定の愛顧者を拡大させるため、フェア以外の時期にも現地販促要員によるデモ販売の実施を検討。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状 (令和3年度)	目標年 (令和5年度)
輸出額 (円)	41,322,300	74,690,000
輸出货量 (kg)	115,492	164,321
輸出先国	米国	米国